



BNY MELLON

新興国好配当株式  
ファンド  
(毎月分配型)  
(愛称：エマージング・スター)

追加型投信／海外／株式

運用報告書 (全体版)

第54期(決算日：2015年9月25日)  
第55期(決算日：2015年10月26日)  
第56期(決算日：2015年11月25日)  
第57期(決算日：2015年12月25日)  
第58期(決算日：2016年1月25日)  
第59期(決算日：2016年2月25日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「新興国好配当株式ファンド(毎月分配型)(愛称：エマージング・スター)」は、2015年9月25日に第54期、2015年10月26日に第55期、2015年11月25日に第56期、2015年12月25日に第57期、2016年1月25日に第58期、2016年2月25日に第59期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号：03-6756-4600(代表)

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2021年3月25日まで
運用方針	主に投資信託証券に投資を行い、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行うことを基本とします。
主要運用対象	ケイマン籍外国投資信託である「メロン・オフショア・ファンズーBNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド」および国内籍証券投資信託である「BNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(原則として毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIエマージングマーケット指数 (円換算ベース)		投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期騰 落 中率	期騰 落 中率	中率		
	円	円	%		%	%	百万円
30期(2013年9月25日)	11,422	80	6.6	10,912	8.3	98.6	365
31期(2013年10月25日)	11,403	80	0.5	10,968	0.5	98.6	372
32期(2013年11月25日)	11,186	80	△ 1.2	11,200	2.1	97.8	359
33期(2013年12月25日)	11,025	80	△ 0.7	11,360	1.4	98.8	342
34期(2014年1月27日)	10,276	80	△ 6.1	10,630	△ 6.4	98.6	315
35期(2014年2月25日)	10,049	80	△ 1.4	10,750	1.1	98.7	328
36期(2014年3月25日)	10,054	80	0.8	10,664	△ 0.8	98.8	326
37期(2014年4月25日)	10,655	80	6.8	11,249	5.5	99.0	343
38期(2014年5月26日)	10,817	80	2.3	11,633	3.4	98.8	341
39期(2014年6月25日)	10,874	80	1.3	11,689	0.5	99.2	339
40期(2014年7月25日)	10,938	120	1.7	12,034	3.0	98.5	317
41期(2014年8月25日)	11,135	120	2.9	12,342	2.6	99.3	298
42期(2014年9月25日)	10,948	120	△ 0.6	12,369	0.2	98.7	272
43期(2014年10月27日)	10,494	120	△ 3.1	11,621	△ 6.0	98.8	239
44期(2014年11月25日)	11,505	120	10.8	13,059	12.4	97.6	253
45期(2014年12月25日)	11,285	120	△ 0.9	12,509	△ 4.2	98.9	259
46期(2015年1月26日)	11,202	120	0.3	12,753	1.9	99.1	262
47期(2015年2月25日)	11,102	120	0.2	12,833	0.6	98.8	261
48期(2015年3月25日)	10,830	120	△ 1.4	12,820	△ 0.1	97.9	263
49期(2015年4月27日)	11,322	120	5.7	13,795	7.6	98.8	285
50期(2015年5月25日)	11,363	120	1.4	13,811	0.1	98.7	277
51期(2015年6月25日)	11,039	120	△ 1.8	13,458	△ 2.6	98.9	252
52期(2015年7月27日)	10,535	120	△ 3.5	12,315	△ 8.5	99.1	237
53期(2015年8月25日)	8,896	120	△14.4	10,036	△18.5	97.4	198
54期(2015年9月25日)	8,563	120	△ 2.4	10,343	3.1	98.5	179
55期(2015年10月26日)	8,955	120	6.0	11,508	11.3	99.0	188
56期(2015年11月25日)	8,491	120	△ 3.8	11,239	△ 2.3	99.1	177
57期(2015年12月25日)	7,653	120	△ 8.5	10,566	△ 6.0	98.6	170
58期(2016年1月25日)	6,713	120	△10.7	9,221	△12.7	99.1	149
59期(2016年2月25日)	6,831	120	3.5	9,036	△ 2.0	98.9	168

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。

(注) 参考指数は委託会社が独自に円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。海外の指数は現地前営業日の終値を採用しております。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(参考指数) MSCIエマージングマーケット指数 (円換算ベース)		投資信託 組入比率
			騰落率		騰落率	
第54期	(期首) 2015年8月25日	円 8,896	% —	10,036	% —	% 97.4
	8月末	9,161	3.0	10,871	8.3	98.6
	(期末) 2015年9月25日	8,683	△ 2.4	10,343	3.1	98.5
第55期	(期首) 2015年9月25日	8,563	—	10,343	—	98.5
	9月末	8,328	△ 2.7	10,186	△ 1.5	99.1
	(期末) 2015年10月26日	9,075	6.0	11,508	11.3	99.0
第56期	(期首) 2015年10月26日	8,955	—	11,508	—	99.0
	10月末	8,763	△ 2.1	11,189	△ 2.8	98.9
	(期末) 2015年11月25日	8,611	△ 3.8	11,239	△ 2.3	99.1
第57期	(期首) 2015年11月25日	8,491	—	11,239	—	99.1
	11月末	8,319	△ 2.0	11,101	△ 1.2	99.0
	(期末) 2015年12月25日	7,773	△ 8.5	10,566	△ 6.0	98.6
第58期	(期首) 2015年12月25日	7,653	—	10,566	—	98.6
	12月末	7,681	0.4	10,549	△ 0.2	98.9
	(期末) 2016年1月25日	6,833	△ 10.7	9,221	△ 12.7	99.1
第59期	(期首) 2016年1月25日	6,713	—	9,221	—	99.1
	1月末	6,961	3.7	9,548	3.5	99.0
	(期末) 2016年2月25日	6,951	3.5	9,036	△ 2.0	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。

(注) 参考指数は委託会社が独自に円換算したもので、設定日を10,000として指数化しております。海外の指数は現地前営業日の終値を採用しております。

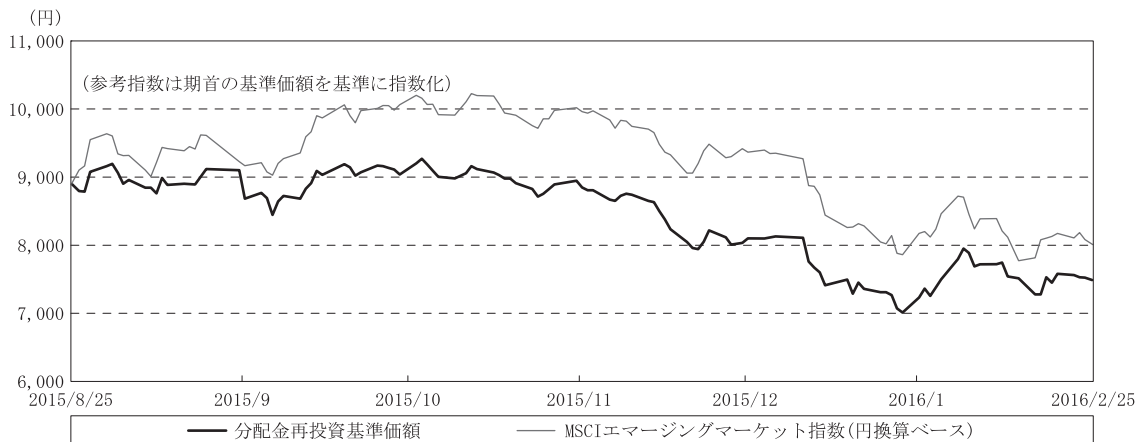
## ■市場概況

当作成期の新興国株式市場については、期初から2015年11月上旬までは底堅い展開が続きましたが、その後は売り優勢の展開となりました。MSCIエマージングマーケット指数（現地通貨ベース）の期中騰落率は△1.3%となりました。

新興国株式市場は、期初から2015年11月上旬までは、短期的に下落する局面がありましたが、次回の政策理事会で追加金融緩和実施の可能性を示唆したドラギ欧州中央銀行（ECB）総裁の発言や中国人民銀行の政策金利引き下げなどを受けて、買い優勢の展開が続きました。しかし、その後は、原油価格の下落に加えて、中国を中心とした世界経済に対する不透明感や米連邦準備制度理事会（FRB）による政策金利引き上げを背景とした新興国市場からの資金流出懸念の高まりなどから、世界的な株安が進行しました。また、中東情勢の悪化など地政学リスクが高まったことも株式市場の下落要因となりました。期末にかけては、原油価格の持ち直しや先進国株式市場が上昇に転じたことなどを受けて下げ幅を縮小したものの、新興国株式市場は期初比では下落しました。

為替市場では、日銀がマイナス金利政策の導入を発表したことなどを受けて短期的に円が下落する場面がありましたが、世界的な株安進行や原油価格の下落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、期初比では新興国通貨が総じて対円で下落しました。特に、原油価格の下落などを受けてロシアルーブルやメキシコペソなどの産油国通貨や、景気動向や財政再建に不透明感が強まったブラジルレアルなどの下落率が大きくなりました。

## ■基準価額の推移



基準価額は、当作成期初の8,896円から当作成期末には6,831円となりました。期中の分配金（税込み）累計720円を加え、基準価額は1,345円下落し、期中騰落率は△15.8%（分配金再投資ベース）となりました。

## ■基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2015年10月、ドラギECB総裁が次回の政策理事会で追加金融緩和実施の可能性を示唆したことや、中国人民銀行が政策金利の引き下げを通じて景気を下支えする意向を明確にしたこと。

(下落要因)

- ・期を通じて原油価格の下落基調が続いたことから、産油国を中心に新興国通貨が対円で下落したこと。
- ・2016年1月、地政学リスクの増大や世界的な株安進行などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。

## ■運用概況

当ファンドは、主として「BNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド」および「BNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）」に対する投資を行いました。下記は高位の組入を行った「BNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド」の概況です。

### 国別配分

当作成期においては、中国、南アフリカなどが上位になりました。期末時点における配分の上位3か国は、中国16.4%、南アフリカ15.5%、トルコ12.9%となりました。

### 業種別配分

当作成期間を通じて金融と電気通信サービスが上位を占めました。期末時点における配分の上位3業種は、電気通信サービス28.3%、金融28.0%、資本財・サービス14.4%でした。

## ■収益分配

当作成期中の収益分配については、下表のとおり、主として当該期の収益から合計720円（税込み）の分配を行いました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	2015年8月26日～ 2015年9月25日	2015年9月26日～ 2015年10月26日	2015年10月27日～ 2015年11月25日	2015年11月26日～ 2015年12月25日	2015年12月26日～ 2016年1月25日	2016年1月26日～ 2016年2月25日
当期分配金	120	120	120	120	120	120
(対基準価額比率)	1.382%	1.322%	1.394%	1.544%	1.756%	1.726%
当期の収益	100	107	100	90	101	95
当期の収益以外	19	12	19	29	18	24
翌期繰越分配対象額	2,320	2,308	2,288	2,272	2,254	2,240

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、「B N Yメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド」を高位に組み入れた運用を行います。同ファンドでは、主に新興国の高配当株式に投資を行い、配当収入の獲得及び信託財産の中長期的な成長を目指します。また、企業の財務内容の健全性や銘柄の流動性などにも十分留意した銘柄選択を行います。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年8月26日～2016年2月25日)

項 目	第54期～第59期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 37	% 0.451	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 4 )	(0.054)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(31)	(0.380)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	20	0.239	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(17)	(0.212)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 )	( 2 )	(0.027)	目論見書・運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
合 計	57	0.690	
作成期間の平均基準価額は、8,202円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年8月26日～2016年2月25日)

### 投資信託証券

銘 柄		第54期～第59期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	BNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）	1,388,196	1,390	2,037,359	2,040
外国	BNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド	68,446,199	54,220	45,957,380	38,460
合 計		69,834,395	55,610	47,994,739	40,500

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年8月26日～2016年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年2月25日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第53期末		第59期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			口		口	千円	%
	BNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド (適格機関投資家専用)		2, 202, 741		1, 553, 578	1, 555	0. 9
	BNYメロン・エマーゼンダ・マーケット・エクイティ・インカム・ファンド		202, 243, 535		224, 732, 354	164, 818	98. 0
	合 計		204, 446, 276		226, 285, 932	166, 373	98. 9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## ○投資信託財産の構成

(2016年2月25日現在)

項 目	第59期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	166, 373	97. 1
コール・ローン等、その他	4, 998	2. 9
投資信託財産総額	171, 371	100. 0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末
	2015年9月25日現在	2015年10月26日現在	2015年11月25日現在	2015年12月25日現在	2016年1月25日現在	2016年2月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	183,501,515	190,871,287	180,744,793	189,554,565	157,455,736	171,371,560
コール・ローン等	3,875,140	4,635,827	3,863,730	5,415,170	4,184,625	4,997,721
投資信託受益証券(評価額)	177,299,199	186,235,459	175,801,062	168,309,394	147,911,110	166,373,839
未収入金	—	—	1,080,000	15,830,000	5,360,000	—
未収配当金	2,327,176	—	—	—	—	—
未収利息	—	1	1	1	1	—
(B) 負債	3,503,570	2,747,846	3,414,983	18,862,197	8,169,407	3,166,110
未払収益分配金	2,522,591	2,520,945	2,506,072	2,676,390	2,668,455	2,954,727
未払解約金	763,249	14,874	702,824	15,990,863	5,305,652	22,883
未払信託報酬	145,945	140,568	134,965	124,456	124,789	118,380
その他未払費用	71,785	71,459	71,122	70,488	70,511	70,120
(C) 純資産総額(A-B)	179,997,945	188,123,441	177,329,810	170,692,368	149,286,329	168,205,450
元本	210,215,930	210,078,755	208,839,340	223,032,504	222,371,303	246,227,315
次期繰越損益金	△ 30,217,985	△ 21,955,314	△ 31,509,530	△ 52,340,136	△ 73,084,974	△ 78,021,865
(D) 受益権総口数	210,215,930口	210,078,755口	208,839,340口	223,032,504口	222,371,303口	246,227,315口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,563円	8,955円	8,491円	7,653円	6,713円	6,831円

(注) 当ファンドの第54期首元本額は223,383,289円、第54～59期中追加設定元本額は84,938,139円、第54～59期中一部解約元本額は62,094,113円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第54期0.8563円、第55期0.8955円、第56期0.8491円、第57期0.7653円、第58期0.6713円、第59期0.6831円です。

## ○損益の状況

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	2015年8月26日～ 2015年9月25日	2015年9月26日～ 2015年10月26日	2015年10月27日～ 2015年11月25日	2015年11月26日～ 2015年12月25日	2015年12月26日～ 2016年1月25日	2016年1月26日～ 2016年2月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,327,200	2,312,780	2,304,930	2,205,036	2,457,432	2,443,025
受取配当金	2,327,176	2,312,697	2,304,909	2,205,013	2,457,405	2,443,016
受取利息	24	83	21	23	27	9
(B) 有価証券売買損益	△ 6,621,933	8,649,130	△ 9,271,364	△14,547,652	△20,489,483	2,929,051
売買益	1,077	9,077,983	58,321	1,770,390	659,323	2,972,727
売買損	△ 6,623,010	△ 428,853	△ 9,329,685	△16,318,042	△21,148,806	△ 43,676
(C) 信託報酬等	△ 217,730	△ 212,027	△ 206,087	△ 194,944	△ 195,300	△ 188,500
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,512,463	10,749,883	△ 7,172,521	△12,537,560	△18,227,351	5,183,576
(E) 前期繰越損益金	△44,322,417	△51,152,581	△42,508,358	△44,209,530	△56,908,684	△77,417,139
(F) 追加信託差損益金	21,139,486	20,968,329	20,677,421	7,083,344	4,719,516	△ 2,833,575
(配当等相当額)	( 43,615,466)	( 43,604,559)	( 43,365,425)	( 47,550,780)	( 47,532,705)	( 53,166,713)
(売買損益相当額)	(△22,475,980)	(△22,636,230)	(△22,688,004)	(△40,467,436)	(△42,813,189)	(△56,000,288)
(G) 計(D+E+F)	△27,695,394	△19,434,369	△29,003,458	△49,663,746	△70,416,519	△75,067,138
(H) 収益分配金	△ 2,522,591	△ 2,520,945	△ 2,506,072	△ 2,676,390	△ 2,668,455	△ 2,954,727
次期繰越損益金(G+H)	△30,217,985	△21,955,314	△31,509,530	△52,340,136	△73,084,974	△78,021,865
追加信託差損益金	21,139,486	20,968,329	20,677,421	7,083,344	4,719,516	△ 2,833,575
(配当等相当額)	( 43,615,466)	( 43,604,559)	( 43,365,425)	( 47,550,780)	( 47,532,705)	( 53,166,713)
(売買損益相当額)	(△22,475,980)	(△22,636,230)	(△22,688,004)	(△40,467,436)	(△42,813,189)	(△56,000,288)
分配準備積立金	5,158,000	4,885,154	4,433,901	3,129,587	2,599,354	1,989,368
繰越損益金	△56,515,471	△47,808,797	△56,620,852	△62,553,067	△80,403,844	△77,177,658

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第54期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,109,470円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,615,466円)および分配準備積立金(5,571,121円)より分配対象収益は51,296,057円(1万口当たり2,440円)であり、うち2,522,591円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

(注) 第55期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,268,042円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,604,559円)および分配準備積立金(5,138,057円)より分配対象収益は51,010,658円(1万口当たり2,428円)であり、うち2,520,945円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

(注) 第56期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,098,843円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,365,425円)および分配準備積立金(4,841,130円)より分配対象収益は50,305,398円(1万口当たり2,408円)であり、うち2,506,072円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

(注) 第57期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,010,092円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(47,550,780円)および分配準備積立金(3,795,885円)より分配対象収益は53,356,757円(1万口当たり2,392円)であり、うち2,676,390円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

(注) 第58期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,262,132円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(47,532,705円)および分配準備積立金(3,005,677円)より分配対象収益は52,800,514円(1万口当たり2,374円)であり、うち2,668,455円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

(注) 第59期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,357,295円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(53,166,713円)および分配準備積立金(2,586,800円)より分配対象収益は58,110,808円(1万口当たり2,360円)であり、うち2,954,727円(1万口当たり120円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
1 万口当たり分配金 (税込み)	120円	120円	120円	120円	120円	120円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料でみなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

<BNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンドの状況>

主要投資対象であるBNYメロン・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・ファンドの本書作成時点で開示されている直近の会計年度末である2015年5月末の費用の明細は下記のとおりです。

■費用の明細

損益計算書および純資産変動計算書  
(2015年5月31日に終了した会計年度)

	日本円
<b>収益</b>	
受取配当金	30,283,614
信託財産留保金	584,342
<b>収益合計</b>	<b>30,867,956</b>
<b>費用</b>	
管理報酬	5,647,991
専門家費用	3,037,852
取引報酬	1,627,453
印刷公告費	1,347,814
受託会社報酬	1,184,007
管理事務代行報酬	423,352
保護預り報酬	419,548
保管報酬	282,036
創立費	191,337
法律費用	107,502
その他費用	1,410,483
<b>費用合計</b>	<b>15,679,375</b>
<b>投資純利益</b>	<b>15,188,581</b>
<b>実現純損益</b>	
投資有価証券にかかる利益	67,650,318
為替取引にかかる利益	486,828
<b>当期実現純利益</b>	<b>83,325,727</b>
<b>未実現評価損益の純変動</b>	
投資有価証券にかかる評価益	44,801,058
<b>運用による純資産の純増加額</b>	<b>128,126,785</b>
<b>資本の変動</b>	
受益証券発行額	203,200,000
受益証券買戻額	(290,854,342)
<b>資本の純変動額</b>	<b>(87,654,342)</b>
<b>分配</b>	<b>(84,933,353)</b>
<b>当期首純資産額</b>	<b>759,239,092</b>
<b>当期末純資産額</b>	<b>714,778,182</b>

■組入有価証券明細(2015年5月31日現在)・監査済

通貨	銘柄	数量	評価金額(円)	組入比率(%)
ブラジルレアル	AES TIETE SA	6,900	3,917,827	0.55
	LIGHT SA	3,700	2,557,258	0.36
	NATURA COSMETICOS SA	1,800	2,069,458	0.29
チェココルナ	KOMERCNI BANKA AS	1,081	28,524,657	3.99
香港ドル	JIANGSU EXPRESS CO LTD-H-	248,600	42,864,094	6.00
	BANK OF CHINA LTD -H-	496,200	40,797,426	5.71
	ZHEJIANG EXPRESSWAY CO-H	83,000	16,007,142	2.24
	IND AND COMM BK OF CHINA -H-	111,300	11,994,101	1.68
	ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	40,900	11,740,369	1.64
	BOSIDENG INTL HLDGS LTD	244,200	4,756,355	0.67
マレーシアリングット	MALAYAN BANKING BHD	109,100	33,291,540	4.66
	BRITISH AMERICAN TOBACCO BHD	15,000	31,427,102	4.40
	MAXIS BHD	28,000	6,519,265	0.91
フィリピンペソ	GLOBE TELECOM INC	6,700	47,427,697	6.61
	PHILIPPINE LONG DISTANCE TELEPHONE	3,400	26,238,601	3.67
ポーランドズロチ	KGHM POLSKA MIEDZ SA	5,211	20,230,465	2.83
	BANK HANDLOWY W WARSZAWIE SA	4,825	17,101,673	2.39
	SYNTHOS SA	66,005	10,284,589	1.44
	POWSZECHNY ZAKLAD UBEZPIECZEN SA	675	9,924,123	1.39
タイバーツ	ADVANCED INFO SERVICE (F)	44,900	38,586,039	5.40
	DELTA ELECTRONICS THAI PCL (F)	33,800	10,613,309	1.48
トルコリラ	TURK TRAKTOR VE ZIRAAT MAKINELERI	8,878	31,075,942	4.35
	TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKA	31,362	26,352,398	3.69
	TURK TELEKOMUNIKASYON AS	40,143	13,138,227	1.84
台湾ドル	CHICONY ELECTRONICS CO LTD	21,000	7,263,477	1.02
	U MING MARINE TRANSPORT CORP	39,000	6,713,214	0.94
	RUENTEX DEVELOPMENT CO LTD	20,000	3,974,796	0.56
	FARGLORY LAND DEVELOPMENT CO	28,000	3,933,678	0.55
	FORMOSA CHEMICAL AND FIBRE CORP	8,570	2,594,530	0.36
米ドル	AMBEV SA -ADR-	45,400	32,758,357	4.58
	CIELO SA -SPONS ADR-	11,220	17,969,038	2.51
	CHUNGHWA TELECOM CO LTD -ADR-	1,900	7,529,612	1.05
	LUKOIL -SPONS ADR-	600	3,628,293	0.51
南アフリカランド	VODACOM GROUP LTD	24,125	33,213,061	4.65
	MMI HOLDINGS LTD	62,628	20,075,316	2.81
	MTN GROUP LTD	7,527	16,619,252	2.33
	GROWTHPOINT PROPERTIES LTD	62,531	16,429,377	2.30
	CORONATION FUND MANAGERS LTD	7,720	7,024,059	0.98
	IMPERIAL HOLDINGS LTD	2,605	4,895,968	0.68
	BARCLAYS AFRICA GROUP LTD	2,412	4,397,734	0.62
	TRUWORTHS INTERNATIONAL LTD	4,535	4,153,922	0.58
	WOOLWORTHS HOLDINGS LTD	3,763	3,817,408	0.53
	KUMBA IRON ORE LTD	2,219	3,412,145	0.48
	合計			96.23

## ＜BNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の状況＞

主要投資対象であるBNYメロン・マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の決算は、年1回（毎年1月）です。以下は直近の決算期末である2016年1月18日現在の状況です。

### ○1万口当たりの費用明細

（2015年1月20日～2016年1月18日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 3	% 0.032	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(2)	(0.020)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(1)	(0.007)	口座内でのファンドの管理の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.005)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
合 計	3	0.032	
期中の平均基準価額は、10,014円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

### ○組入資産の明細

（2016年1月18日現在）

#### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
BNYメロン・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 231,200	千口 379,351	千円 380,944

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2016年1月18日現在)

<BNYメロン・マネーポートフォリオ・マザーファンド>

下記は、BNYメロン・マネーポートフォリオ・マザーファンド全体(379,351千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	210,000 (210,000)	210,009 (210,009)	55.1 (55.1)	— (—)	— (—)	— (—)	55.1 (55.1)
合 計	210,000 (210,000)	210,009 (210,009)	55.1 (55.1)	— (—)	— (—)	— (—)	55.1 (55.1)

(注) ( )内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第549回国庫短期証券	—	140,000	140,004	2016/2/10
第556回国庫短期証券	—	70,000	70,005	2016/3/10
合 計		210,000	210,009	

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。